

<<意識とは何か>>

图书基本信息

书名：<<意識とは何か>>

13位ISBN编号：9784480061348

10位ISBN编号：4480061347

出版时间：2003-10

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：<http://www.tushu007.com>

<<意識とは何か>>

内容概要

内容（「BOOK」データベースより）

太陽の輝き、朝のコーヒーの香り、小鳥のさえずり...私たちの意識は鮮やかな質感(クオリア)に満ち満ちている。

物質である脳が、心の中に、そうしたユニークな感覚を生み出すのはなぜか?そして、すべてを感じる存在としての「私」とは何ものなのか?人類に残されたこの究極の謎を解きほぐす鍵は、他者との関係性の中でダイナミックに変化する脳のはたらきにある。

既存の科学的アプローチが解明できずにきた難問に新境地を展開する画期的論考。

著者 茂木健一郎, 2003/10/13

退屈している時も、脳は生成している。

私たちの意識が、脳の一十億の神経細胞の活動からどのように生まれてくるかということは、現代科学の最大の難問だと考えられています。

この問題をつきつめて考えていくと、<私>がどのように生まれてくるかという問題に到達します。

本書の結論は、<私>は常に生成され、ダイナミックに変化しつつも、意識の作用によって同一性を保つ、不思議な存在であるということです。

私たち人間は、どんなに退屈していると感じる時にも、常に生成としての存在を生きています。

平凡におもわれる<私>も、実は驚くべき自然の創造性の現れなのです。

<<意識とは何か>>

作者简介

1962年、東京生まれ。

脳科学者。

ソニーコンピュータサイエンス研究所シニアリサーチャー、慶應義塾大学特別研究教授。

東京大学理学部、法学部卒業後、東京大学大学院理学系研究科物理学専攻課程修了。

理学博士。

理化学研究所、ケンブリッジ大学を経て現職。

専門は脳科学、認知科学。

2005年、『脳と妄想』で、第4回小林秀雄賞を受賞。

2009年、『今、ここからすべての場所へ』(筑摩書房)で第12回桑原武夫学芸賞を受賞(「BOOK著者紹介情報」より：本データは『15歳の寺子屋 ひとり遊びのススメ (ISBN-13: 978-4062162678)』が刊行されたときに掲載されていたものです)

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问:<http://www.tushu007.com>